



トランクキット内容物紹介



ヒグマの毛皮

この毛皮は、2歳のオス、体重131kgのヒグマのもので、このヒグマは知床自然センターからほど近い岩尾別川に頻繁に出没していたため、通称「イワちゃん」と呼ばれていましたが、民家の干し魚を食べ、町に頻繁に出没したためやむなく捕殺されました。耳についているのはイワちゃんの行動をモニターするためにつけられていた生態調査用のタグです。



ヒグマの頭骨

この頭骨は、毛皮と同じヒグマ（イワちゃん）のもので、とがった犬歯や奥歯の臼歯を観察することができ、ヒグマが雑食性であることがわかります。



エゾシカの毛皮

この毛皮は、成獣メスのエゾシカのもので、耳についているのは生態調査用に装着された耳タグ式発信器です。この毛皮は冬に捕獲されたため、全体が茶色の冬毛ですが、夏毛は雌雄ともに背中に白い斑があります。彼らの毛には、1本1本にストロー状の空洞があります。空気層をつくることで防寒性を高めているのです。



エゾシカの頭骨

この頭骨は、毛皮と同じエゾシカのもので、メスのため角はついていません。下あごにある前歯（切歯）は、ノミのような形をしており草や木の皮をスパッと切り取るのに適しています。上あごには切歯はありません。左右後方には植物をすりつぶすのに適した臼型の歯があります。





トドの頭骨

この頭骨は羅臼で捕獲されたメスのトドのも
のです。すべての歯がとがった犬歯のよう
なつくりになっており、魚を捕まえるのに適
しています。一見ヒグマの頭骨に似ていま
すが歯を見比べればヒグマやエゾシカの頭
骨との違いがはっきりわかります。



ヒグマのフン(実物)

ヒグマの糞(実物)を乾燥させたものです。
内容物はミズナラの堅果(どんぐり)100%
です。ヒグマの糞の大きさや形を実感させ
るのに使用してください。糞の裏側を観察
すると、どんぐりの殻の破片を観察できま
す。



ヒグマのフン 瓶詰め

ヒグマの糞の内容物を、アルコールに漬けて瓶
に詰めたものです。
内容物は、ミズナラ、コクワ、ヤマブドウ、
イチイ、キハダ、ハイマツ、カラフトマス、
セミ幼虫、アリです。消化能力の低いヒグ
マの糞には食べたものが消化されきれず
にそのまま出てくるのがよくあります。こ
の瓶詰でも、糞に入っている果実の種や
魚の骨を観察できます。



ヒグマの食べ物 瓶詰め

ヒグマが食べる木の実をアルコールに漬けて
瓶に詰めたものです。内容物はコクワ、
ヤマブドウ、イチイ、キハダ、ナナカマ
ド、ミズナラ(アルコールなし)です。





首輪型GPS発信器

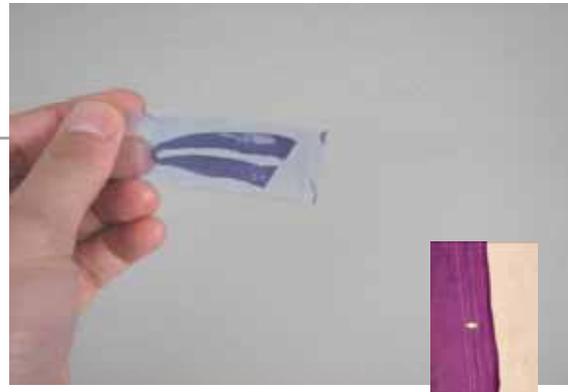
ヒグマがどこで暮らしているのか調べるために使用する首輪式GPS発信器です。カナダ製でなんと1台40万円もします！

クマの居場所を知らせる電波が出るほか、人工衛星を使ってヒグマのいる位置をわりだし、メモリーにためておくことができます。白いプラスチックケースの中に各部品やバッテリー、ベルト部分にアンテナが入っています。ベルトについている黒い箱は首輪脱落装置で、リモコンを使って首輪をはずすことができます。



ヒグマの歯 年齢査定用

ヒグマの犬歯の根元部分を薬品処理して薄くスライスし、染色したものです。顕微鏡でのぞくと根もとの部分に年輪（層）を観察できます。この年輪は、栄養状態の悪い冬の間、歯のセメント質が形成されにくいために作られるもので、この年輪を数えるとクマの年齢を調べることができます。



ヒグマ撃退スプレー

ヒグマから攻撃を受けたときに使用する唐辛子エキス（カプサイシン）が入ったクマ撃退用スプレーです。発射レバーを押すと、中からガス状になった唐辛子エキスが勢い良く3-5m発射されます。クマの顔（目や鼻）にかかると、その強力な刺激と痛みで、クマを追い払うことができます。（キットに入っているのは空のスプレーです）



クマ鈴

山に入るとき、自分の存在をクマに知らせ、ばったり遭遇しないために鳴らす鈴です。



13

ヒグマの噛み痕つき空き缶

実際に知床国立公園内で回収されたものです。空き缶にはヒグマの噛み痕がついています。



14

ヒグマの新生児実物大ぬいぐるみ

ヒグマが生まれたときとほぼ同じ重さのぬいぐるみです。重さは約450gで、リンゴひとつと同じくらいです。実際に持ってみると、ヒグマがどのくらいの大きさで生まれてくるかを実感できるようになっています。



15

ヒグマの足跡スタンプ

0才、メス成獣、オス成獣ヒグマの前足跡をかたどったスタンプです。全て実物大です。メス成獣後足跡、前後左右の揃った足跡（縮小版）も入っています。

付属のスタンプ台を使用し、ノートなどに足跡を押してみてください。足跡を説明する際にも使用可能です。



16

知床の動物足跡スタンプ

エゾシカ・クロテン・キツネ・エゾリス・ヤチネズミ・ウサギの足跡をかたどった消しゴムスタンプです。全て実物大です。

付属のスタンプ台を使用し、ノートなどに足跡を押してみてください。



17

知床の動物足跡ふるしき

ヒグマ・エゾシカ・ユキウサギなどの足跡が押された布です。ヒグマはやや内股気味に歩くなど、足跡のつき方を忠実に再現しています。ヒグマの足跡をなぞるように歩くと、クマの歩き方や大きさを実感することができます。



18

パウチシート

「北海道の野生動物」、「ヒグマの食べ物」、「人とヒグマの関係を考える」をテーマにしたパウチシート（A3版）が入っています。



19

ティーチャーズ・ガイド

本冊子、トランクキットを最大限活用する為のマニュアルです。

20

冬眠穴から出たてヒグマ実物大

冬眠穴から出たばかりのコグマの実物大のぬいぐるみです。



21

フード・コンテナ

ヒグマの暮らしている場所でキャンプをする際に使用するフードコンテナです。ヒグマには開けられないように工夫してあります。どのように開けるか、皆さんわかりますか？

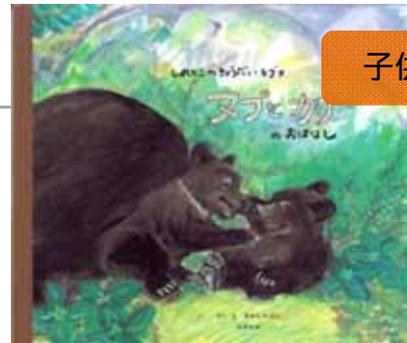


22

書籍『しれとこのきょうだいヒグマ ヌブとカナのおはなし』

ヒグマの兄妹の成長を追いながら、ヒグマの生態を学べるほか、人間の食べ物の味を覚えたヒグマの問題について考えさせる絵本。

*この絵本をもとにした入門編プログラムが2つ用意されています（プログラム1、2）。



子供向け

22

書籍『ヒグマの原野』

道央の勇払原野にてオスグマを2年以上にわたり追跡したドキュメントで、調査を理解することをお勧めの本。ヒグマについての基本知識のコラムも充実。

フルーベル館



子供向け

22

書籍『ぼくはくまのままでいたかったのに』

クマの生息地に工場が建設され、なぜか一旦は工場に雇用され戸惑うクマの物語。人間社会が与える野生動物への影響を考えさせられる絵本。読み聞かせにお勧め。

ほるぷ出版



子供向け

22 4 書籍『ふしぎいっぱい クマ』

地球上の生息するクマ科7種について写真とイラストで分かりやすく解説。

ブックローン出版



子供向け

22 5 書籍『森とシカのものがたり』

過去から現在までの、森とシカをめぐる変遷をたどる物語。シカと森のつながりを考えさせる内容。

野生動物教育研究室WEL



子供向け

22 6 書籍『イオマンテ』

アイヌの人たちに伝わる儀式「イオマンテ」を題材にした絵本。

パロル社



子供向け

22 7 書籍『ヒグマが語ってくれたこと』

ヒグマの1年間を写真を使って子供向けに解説。

福音館書店



子供向け

22= 8

書籍『知床のほ乳類』

知床のエゾシカ・キタキツネ・エゾタヌキ・海棲ホ乳類の生態や社会問題など、研究者が一般向けに分かりやすく紹介。

北海道新聞社



指導者向け

22= 9

書籍『知床の哺乳類』

知床のヒグマ・エゾクロテン・エゾリス・モモンガの生態や社会問題など、研究者が一般向けに分かりやすく紹介されているほか、知床国立公園におけるヒグマ問題や対策について詳しく記載。

北海道新聞社



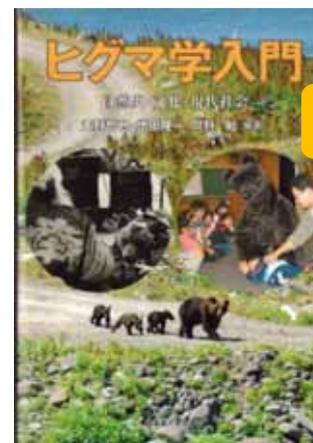
指導者向け

22= 10

書籍『ヒグマ学入門』

ヒグマの生態や飼育から判明した行動、遺伝的な分析結果、サケとの関係、クマ信仰の民族学や人間社会との関係など様々な分野の専門家がまとめた総合著書。

北海道大学出版会



指導者向け



1 1

書籍『ヒグマとの遭遇回避と遭遇時の対応に関するマニュアル』

仕事や趣味で山に入る人やクマの生息地近くに住む人を対象に、クマとの人身事故を回避するためにまとめられたマニュアル。

知床財団



指導者向け



1 2

書籍『世界の遺産 知床半島』

知床半島の歴史や自然、そこに暮らす代表的な動物を豊富な写真と共に紹介。

斜里町・羅臼町



指導者向け

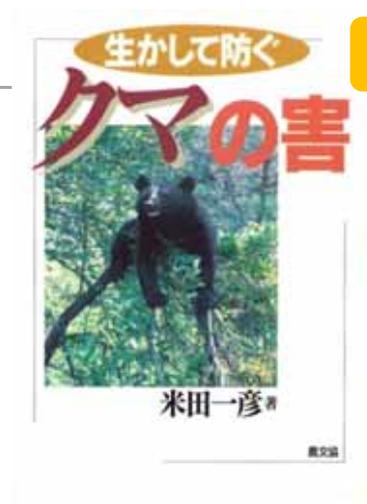


1 3

書籍『生かして防ぐ クマの害』

長年にわたるツキノワグマ調査・対策の経験に基づく、適切なクマ管理方法について具体的に書かれた著書。農林業被害の防除策を写真やイラストで分かりやすく解説。

農文協



指導者向け